

3月は識字率向上月間です

R I 第 2820 地区

THE WEEKLY REPORT

水海道ロータリークラブ



2006 - 2007年度 テーマ

心の中にロータリーを

地域と共に

2006-07 年度 国際ロータリー会長
ウィリアム・ビル・ボイド

次回例会予定

4月4日 外部卓話

VOL. 44 No.30 (通算No.2113)

2007年3月28日(水)例会プログラム

点鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

外部卓話

青年会議所理事長



2006 - 2007年度

会長 松村仁寿

幹事 青木正弘

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

3月は識字率向上月間です

例会報告 Vol 44 No. 29 (No. 2112) 3月14日(水)晴れ (司会石塚克己委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 松村仁寿会長
会員卓話 松坂興一会員

ピジター

米山奨学生 陸 洪省さん

幹事報告 (青木正弘幹事)

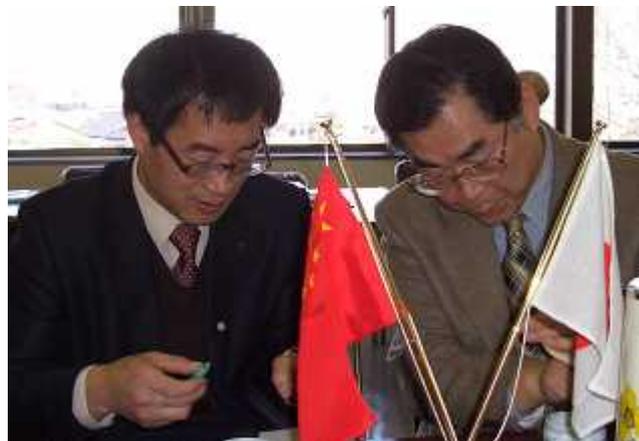
週報受理 なし
例会変更通知受理 なし

会長挨拶 (松村仁寿会長)

皆さん、こんにちは。
陸さん、ようこそお見えになりました。会員一同歓迎申し上げます。

理事会決定事項

1. 体育協会への協賛金 2万円、千姫祭りへの協賛金 5万円
観劇会振替休会 5月9日(水)



以上、承認されました。



規定審議会

2004年規定審議会では、40件の決議案が採択されました。その大部分は、RI理事会に実施方を要請する案件でしたが、規定審議会で採択されたにもかかわらず、理事会が、その実行を拒否した案件が、17件にのぼりました。又、2007年度規定審議会では、63件の決議案が、採択されましたが、これも何件拒否されるか分かりません。

規定審議会で、採択された数多くの決議案がRI理事会によって拒否されていますが、これでは何のために、規定審議会を開催して、多くの労力を費やしなが、議論するのか分かりません。すべての事柄がRI理事会の考え通りに進められるのなら、規定審議会の存在そのものが、否定されることになります。

ロータリーは、ピラミット型の構造ではありません。「最初にクラブありき」だったはずで、何よりもクラブの自治権が優先されなければなりません。RI理事会が示すものは、命令ではなく単なる要請なり勧告に過ぎないのです。

最近、RI理事会が、積極的に推進しているものに、クラブ・リーダーシップ・プランがあります。これを採用しなければ、今にもクラブが機能を喪失してしまうとも言わんばかりの強引な推奨ぶりです。

機能を喪失した、小クラブが、ボランティア組織として生き残るためには、有効な方法かも知れませんが、この考え方の中には、ロータリーが他の奉仕団体と一線を劃した職業奉仕の理念はどこにも見当たりません。今にも潰れかかっているクラブに、何故、ロータリー財団委員会や広報委員会が必要なのか理解に苦しむところです。立派に四大奉仕に基づいた、奉仕活動を実践しているクラブにとっては、何のメリットもない委員会構成であり少なくとも日本国内に於いて、クラブ・リーダーシップ・プランに基づいた委員会構成を採用しなければならないクラブは、皆無に近いと言わざるを得ません。リーダーシップの研修の必要性を説きながら、それを担当する委員会を、常任委員会から外すという発想にも大きな矛盾を感じます。

何れにせよ、委員会構成を含む、クラブ管理運営は、クラブ自治権の範疇にあることを、考えて、RI理事会の干渉を排除する毅然たる態度が必要です。

3月は識字率向上月間です

会 員 卓 話



会長年度を顧みて

1997 - 98 年度会長 松坂興一

今年度例会において、会員卓話として、会長歴任者の回顧談がリレー式に語られています。私も前回卓話者鈴木先生に続いて、責任を果たすようにとの御下命が石塚委員長よりありまして、登場致した次第であります。

私が会長を務めさせて戴きましたのは、1997 - 98 年度であります。地区におきましては古河ロータリー選出の西村敏彦ガバナーでありました。RI 会長はグレン・w・キンロス会長でテーマとして、Show Rotary Cares(ロータリーの心を)を掲げ、(飢餓と貧困)に対して実行を持って立ち向かって欲しいと要請された年度でありました。またこの年は水海道 RC 創立35周年に当たり、式典を挙げるか否やについて考えさせられる年度でもありました。当時はバブルが弾け飛んで不況の真ただ中であって、例会での会長挨拶の中で世相を批判する言葉が幾度も出てまいっております。

一例を挙げますと新聞のコラムに載った記事から、高級官僚の退職金の話として、事務次官を筆頭に局長クラス平均勤続年数33年で8779万円 5910万円という金額には驚かされたもので、当時大手金融機関がつぶれるという最中にこの金額には<官僚どもふざけるな>と憤懣をぶつけております。本当はうらやましかったのかもしれないね。結論として式典は挙行することとなり、会場を生涯学習センターにおいて4月12日(日)11:00より行いました。実行委員長に竹村菊雄会員、副実行委員長に鈴木 豊会員という布陣で行われましたが、私からの要望として、比較的入会年次の若い会員に活躍して頂く様お願いいたしました。時節柄質素を旨として行われた訳ですが、会員の熱意の表れとも申しませうが、コンパクトにまとめた見事な式典・祝宴でありました。又この年度は RI からの指示もとに、クラブ奉仕部門がとに分けられクラブ定款・細則が改正されました。前年度増強委員長でありました青木全弘会員のご努力により、大塚、田上、五木田、石塚、増田、皆葉卓朗会員と6名の新入会員があり、年次大会において増強率達成最優秀クラブとして表彰を受けました。

例年行われてきましたツウンパへの学生送り出しは5名の多きに上り盛況でした。この年のエピソードとして思い出されるのは、地区の指名委員会からガバナー選出についての依頼があり、特別委員会を設け審議の結果北村仁会員を選びましたが事情があり、どうしても受けられず見送りましたが、2年後に当クラブより初めてのガバナー誕生の起因となりました。クラブ幹事は小島会員でしたが、ご承知のとおり<気配り><心配り>の行き届いた方ですから御輿に乗ったつもりで過させて頂きました。今もって感謝しているしだいですが、幹事の存在が如何に大きな存在であるか、この一点でその年度の成果が決まるといっても過言では無いと思います。それに致しましてもアツというまの一年間でした。今年で10年間が過ぎましたが、振り返ってみますと、ロータリーその物が大きく変わったことを思わずには居られません。

当然と申せばそうかも知れませんが肥大化がもたらしたとは故、現実に金、金、金の要請ばかり、創立時における素晴らしい理念は哲学的・思索的であり、常に内なるものへの問いかけであって、それは友情であり自他との調和であり、大きな誇りと同時に常に自省することが求められておりました。

今日では求められるものは内ではなく、もっぱら外へ向けてであります。拡大につぐ拡大が周りを食い尽くしたとき、行き着く先は、自己崩壊しかないのでは?などと思ってしまう。いささか言い過ぎな?どうぞ年寄りの(たわ言)と聞き逃してください。

会長年度とは些か外れますが、私のロータリー歴において欠かすことの出来ないページは、当クラブより初めて選出されたガバナー北村会員の元で、地区幹事を務めさせて頂いたことです。非才をも省みずこの大役をお引き受けして、ノミニ時代を入れれば足掛け2年半の間、首まで漬かったロータリーべったりの日々は、辛くもりましたが、喻えようもなく素晴らしい時間を過ごしました。鈴木会計長を始めガバナー事務所スタッフの皆さんと皆葉、小島両会長の許水海道ロータリークラブの実力、底力を遺憾なく発揮出来ましたことは、創立以来諸先輩方によって綿々と築かれたものであり、その栄光はこれからも輝き続けるも

3月は識字率向上月間です

のと確信いたしております。

時間があるようでしたら、私の今日に至るロータリー歴について申し述べたいと思いますが、私の入会は、1978～79年白井豊栄会長、湯原竹之助ガバナーであり、当時は栃木と茨城で255地区の時代であります。私を推薦していただきましたのは、現在の武藤会員の御父上でありました。78年年末に話があったように思われますが、年が明けて早々にクラブ幹事でした増田三郎会員とお見えになり入会を勧められました。しかしながら、当時私はまったくロータリーについての認識は無く存在すらもよく知らない状態でしたから、返事の仕様も無く唯ひたすら辞退申し上げた訳であります。それで済んだものと思っておりました処2月に入って再びお見えになり強固に勧められ何もわからないままに入会いたしました。その時唯一の入会の条件として申されましたのは、例会出席でありました。実はこののち大先輩鈴木喜一郎会員より、例会終了後残されまして、一時間近く3回に亘ってレクチャーを受けましたが、若輩者にもかかわらず実に懇切丁寧に色々お話をしていただきました。それでロータリーが解った訳ではありませんが、大先輩の立派な態度は今日に至るまで私にとりまして大きな影響と受け止めております。その後10年目に竹村会長年度に幹事を務めさせていただき、25周年事業の企画参画をさせて頂き、それから10年入会20年目に会長を務めるに至った次第であります。

それにつけても、人との出会いが如何に大切であるか、時には人の一生を決めてしまう事もあります。ロータリーを通して沢山の人達との出会いは、私に取りましてかけがえの無い宝物であります。

出席報告 (染谷正美委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
47名	36名	11名	0名	12名	100.00%

ニコニコボックス (登坂 寛SAA)

入金計 ¥17,000 累計 ¥1,716,000

松坂会員、卓話楽しみにしています。 松村会員

皆様、今月もお世話になります。 青木(正)会員

3月になって寒い日が続いています。体調に気をつけてください。 大串会員

ホワイトデーの日に卓話、ご苦労様です。 田上会員

家でも病院でも話をする機会がありませんでした。今日は思う存分そのストレスを発散させていただきます。

松坂会員

松坂会員の卓話楽しみにしておりました。 鈴木(豊)・横山 各会員

松坂バスト会長様、本日の卓話宜しく申し上げます。 石塚(克)会員

例会欠席しました。 石塚(利)会員

会報委員会 委員長 角田雅宣 副委員長 北村 仁 委員 山崎善市

